レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成27年3月16日	使用開始日	平成27年3月16日		
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	森田香織	化学療法委員会承認年月	平成　27 年　3 月
レジメン名	ザノサー1回／週(増量2段階)				
疾患名	膵・消化管　神経内分泌腫瘍	適応の備考	1000mg/㎡で投与開始し12週目まで忍容性が良好な場合は、1250mg/㎡まで増量		
適応分類	進行・再発		その後、18週までの忍容性が認められる場合には1500mg/㎡まで増量することができる		
1コース日数	7　日間	総コース数	有効な限り　コース	催吐性リスク	高度
抗がん剤投与量・投与日	ザノサー1500mg/㎡　day1				

治療スケジュール　・　投与日程（投与日は●）　(day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7
1	主ルート	生食500mL	1	本 / body	1 時間	●						
	点滴静注			/								
				/								
2	主ルート	生食250mL	1	本 / body		●						
	点滴静注	プロイメンド注150mg	1	本 / body	30 分	●						
				/								
3	主ルート	アロキシ注バッグ0.75mg	1	本 / body		●						
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1	本 / body	30 分	●						
		デキサート注1.65mg	2	本 / body		●						
4	主ルート	生食100mL	1	本 / body		●						
	点滴静注	ザノサー注	1500	mg / ㎡	30 分	●						
				/								
5	主ルート	マンニトール注300mL	0.66	本 / body	30 分	●						
	点滴静注			/								
				/								
6	主ルート	生食500mL	1	本 / body	1 時間	●						
	点滴静注			/								
				/								

【投与上の注意】
・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄﾞは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄﾞの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
・ザノサー：血管痛出現時は投与時間を2時間まで延長する。